

新図書館基本設計の概要

新しい図書館では、基本計画に掲げる3つのコンセプトを具体化し、機能を十分に発揮するようにします。市民が生涯を通して豊かに学び、文化活動が充実できるようにするため、その基盤となるよう新しい図書館を整備します。



【鳥瞰イメージ】

1. 新図書館のコンセプト

「知の拠点」

地域を支える情報拠点として、利用者に必要な情報を提供します。

「交流の場」

豊かな文化活動を育むため、あらゆる人の交流の場となる施設を目指します。

「発信の場」

発信の場として、香美市の魅力を伝え広げます。また、より一層、利用者に活動意欲をもっていただくため、活動成果の発信の場を設けます。

2. 検討の経過

【香美市立文化施設等検討委員会】

開催期間：平成25年10月～平成27年5月

市内の文化施設について、検討した委員会です。全8回の検討委員会を開催し、2回の先進地視察（香川県・佐賀県）に行きました。意見案を公開したパブリックコメントを実施して、報告書をまとめました。この報告では、図書館の整備を迅速に行う必要があり、その整備の方向性が示されました。

【香美市立図書館建設等検討委員会】

開催期間：平成28年7月～現在

現在までに19回の検討委員会、6回の部会を開催しています。そのなかで市民アンケートを実施し、6回の市民懇談会を開催して、市民のご意見をいただき、参考としています。平成30年4月には、パブリックコメントを実施して、新図書館の整備方針・運営方針を示した基本計画を策定しました。基本計画策定後は、新図書館の基本設計案と運営について、検討をすすめ、平成31年2月には基本設計の検討を完了しています。

3. 整備概要

建設候補地	：香美市土佐山田町楠目
整備面積	：約4,000㎡
延床面積	：約1,600㎡（屋内面積：約1,500㎡）
高さ	：5m程度
階数	：1階
構造	：鉄筋コンクリート造・鉄骨造
駐車台数	：48台（思いやり駐車場2台を含む）
バイク駐車台数	：6台
駐輪台数	：45台（自転車及び原動機付自転車）



【新図書館候補地の位置】

4. 配置計画

敷地進入が安全に行えるよう、進入口の見通しを確保します。利用者が円滑に建物に進入できるよう駐車場側のアプローチを充実させます。建物の中心に主出入口を設けます。

さまざまな音環境を形成するため、北側に一般開架や事務室など、比較的落ち着いたスペースを配置し、南側に児童開架やホールなど比較的にぎやかなスペースを配置します。また、開架スペースは東側に配置することにより、西日による資料の劣化を防ぎ、かつ豊かな景観を提供します。



【配置計画】

5. 平面計画

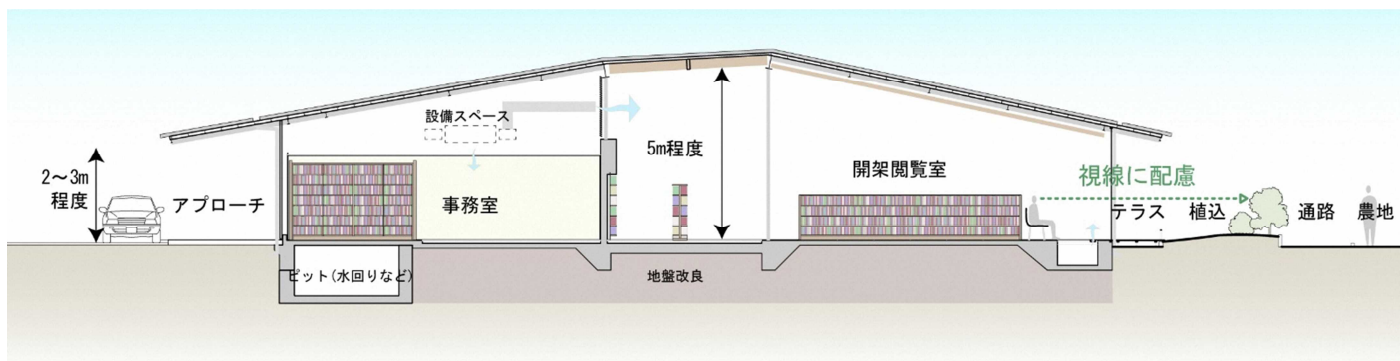


【平面計画】

6. 断面計画

周辺の風景に溶け込み、建物の熱負荷を抑えるよう、軒高を抑えた断面計画とします。

高天井の中央部は5段程度の書架を配し、窓周りは低書架とすることで、豊かな眺望と館内の見通しを確保します。特徴的なアーチ構造と木の天井により、流れるように様々な高さが変化する多様な場所を創ります。



【断面計画】

7. 外観

北東方向に広がる美しい山並みや田園風景、北側の県道に向かって、透明感のあるガラススクリーンを配することで、オープンで開放的な雰囲気をつくります。新しい図書館は、周辺の環境にとけこむ柔らかな屋根と木の香りに包まれた天蓋によって地域のシンボルとして設えます。



【外観イメージ】

8. 開館時間

午前10時～午後6時（月曜日は休館）

※月1日は館内整理日を設ける予定です。

9. 今後のスケジュール

2019年度 実施設計、工事着工

2020年度 建設工事

2021年度 開館